

教 育 課 程

- 次のことに配慮して、教育課程の編成をしています。
 - ・ 教育課程の編成・実施及び評価は、教育活動の最大の享受者である生徒を中心に、学校評議員や地域の人々、保護者と共に実施し、一層の充実に向けて改善への方途を追究する。
 - ・ 新潟大学第二期中期目標・中期計画の実現を図る初年度にあたり、大学・学部との連携を一層深めた教育活動を展開する。特に同一キャンパスにある附属幼稚園・附属小学校との連携を一層強め、「発達をつなぐ」をキーワードに、一貫教育カリキュラム開発・授業開発を推進する。
 - ・ 改訂学習指導要領への移行措置研究とともに、新教育研究主題「社会的な知性」を培うための連携カリキュラム開発研究に着手する。
 - ・ グランドデザインに示されたねらいを達成するよう、各分掌・組織で具体的なねらいを設定し、絶えず創意工夫しながら、より実効性のある取組を進める。

- また、教育課程の評価に当たっては、次のことに配慮しています。
 - ・ 教育期ごとに設定した具体的な実践の重点等を生徒、保護者に示し、評価の観点とします。
 - ・ 特に、第Ⅰ・Ⅱ教育期と第Ⅲ・Ⅳ期後に、それぞれの期の取組について、教職員による自己評価、外部アンケート（保護者対象、生徒対象）等を実施して、経年比較をしながら評価活動を行い、次の教育期に向けての改善策を探ります。
 - ・ 学校評議員を中心とする学校関係者評価委員等から広く意見を求め、教育活動に反映させていきます。
 - ・ グランドデザイン（学校が目指す教育の全体構想をまとめたもの）や各教科等の時数配当及び、学年・教育期ごとの週当たりの時数などについての詳細は、年度ごとに発行される「教育計画」（新潟大学教育学部附属長岡中学校発行、例年4月末に保護者に配付）をご覧ください。

